

0501024

仏教・宗教

開講日：令和5年7月20日（木）

禅入門 禅の問答 その二

石頭希遷の誕生

受講料 (振込額)	12,500円				
必携テキスト	_____				
講座概要	曜 日	木曜日			日 程
	時 間	10:00～11:30			7月20日 8月3・24日 9月7・21日
	回 数	全5回	定 員	40名	
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室			
講 師	元本学非常勤講師・駒澤大学禅研究所研究員 須山 長治 (すやま ちょうじ)				
	元本学非常勤講師・駒澤大学禅研究所研究員 早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻博士後期課程単位修得満期退学。文学修士。				
内 容	典型的な禅問答をご紹介します。 僧、洞山に問う、「如何なるか是れ仏」。山云く、「麻三斤」。(『碧巖録』第12則) 「麻三斤」とは三斤の麻糸のこと。三斤は重さを表し、それは僧衣一着分だという。 仏とは何か。重さ三斤の麻糸。一体何のことだろう。この洞山は雲門文偃の弟子洞山守初のこと。守初が最初に雲門和尚に相見した時の問答も有名である。 雲門問う、「近ごろ何処からやって来たか」。山云く、「渣渡からです」。門云く、「安居は何処で過ごしたか」。山云く、「湖南の報慈」。門云く、「何時そこを離れたか」。山云く、「八月二五日」。門云く、「君を棒で殴るのは許そう、僧堂へ行きなさい」。以下省略 まったく取り付く島がない。禅問答は大方このようなもの。普通の会話とどこが違うのか。				
	〔持ち物〕 初日に配布するテキスト、筆記用具。 ① 7月20日：石頭希遷の出家 ② 8月 3日：青原行思との師弟関係 ③ 8月24日：南嶽懷讓との邂逅 ④ 9月 7日：様々な弟子たち 1 ⑤ 9月21日：様々な弟子たち 2				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

響き合って、未来へ。



武蔵野大学社会響創センター

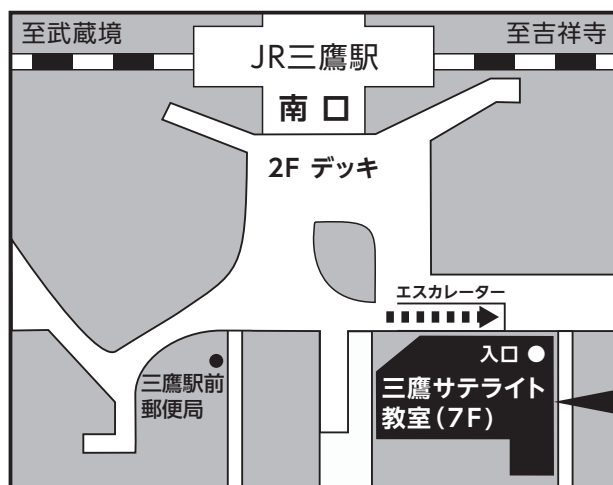
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
TEL: 042-468-3222
月～金（祝祭日除く） 9:30～16:30

http://lls.musashino-u.ac.jp/
エスエールエス

Q 武蔵野大学 生涯学習 検 索



武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。